

志段味ヒューマン・サイエンス・タウン整備推進連絡会議作業部会

日時：平成19年11月5日午前9時30分～

場所：第18会議室（西庁舎12階北側）

..... 議事次第

1. 開 会

2. 部会長挨拶

3. 議 事

(1) 特定土地区画整理事業の事業概要について 資料1

(2) 志段味地区における各事業の整備予定及び資金計画について

志段味地区整備予定図 資料2

全体資金計画 資料3

各事業の概要

①守山PAスマートインターチェンジ 資料4

②循環型社会対応住宅の建設 資料5

③小学校・中学校整備 資料6

④歴史の里 資料7

⑤なごやサイエンスパーク 資料8

⑥ガイドウェイバス 資料9

(3) その他

志段味地区の事業概要

平成19年10月

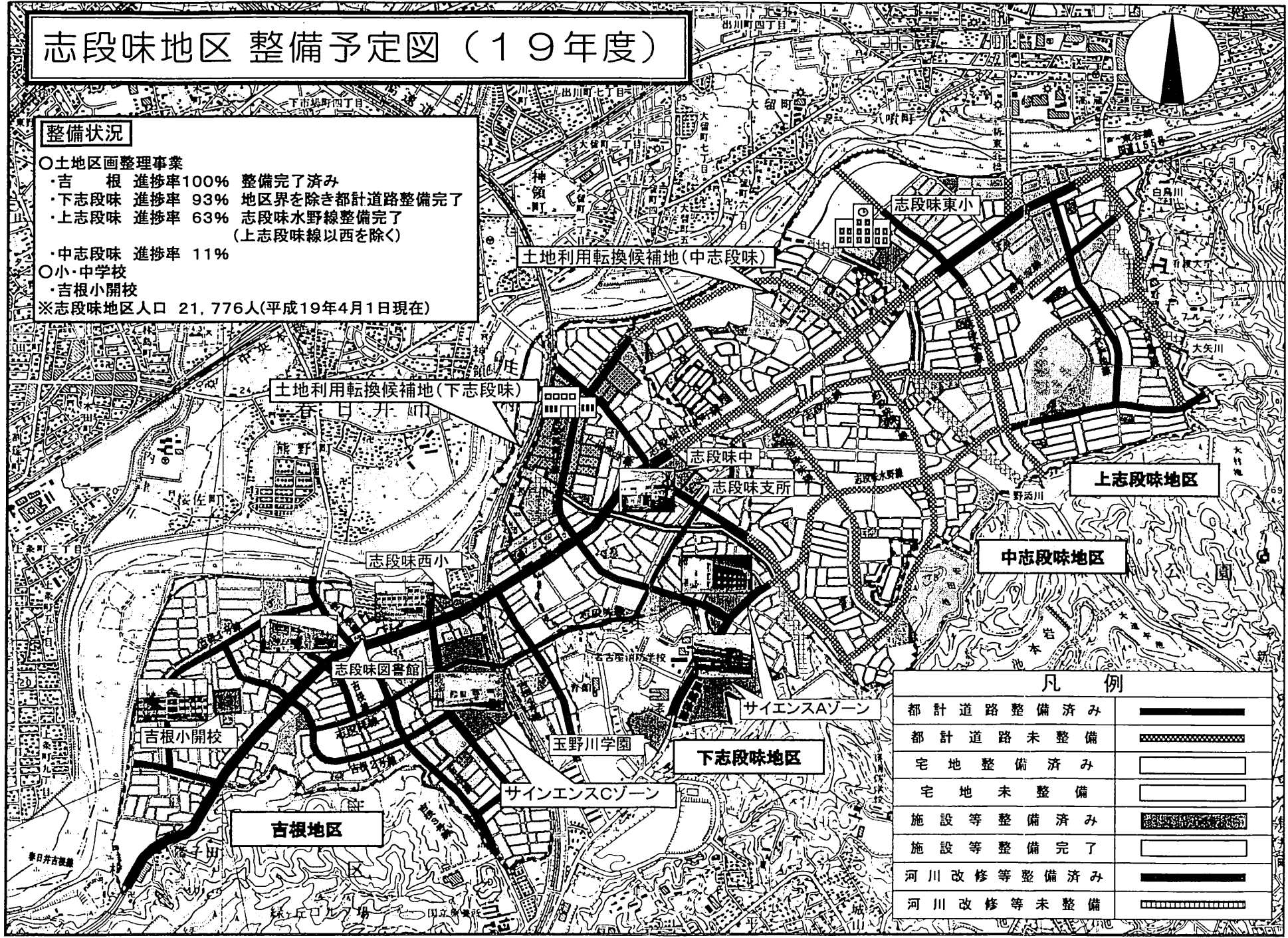
事業概要	吉根	下志段味	上志段味	中志段味	合計
事業期間	S58~H20	H4~H23	H5~H24	H7~H29	
都市計画決定	S58.3.25	H4.3.30	H5.4.9	H7.9.29	
組合設立認可	S59.3.30	H4.9.8	H5.9.9	H7.12.28	
施行面積(ha)	214	160	195	192	761
総事業費(億円)	493	422	418	416	1,749
補助基本額(億円)	118	112	130	155	515
合算減歩率	36.37	39.32(41.60)	39.84	37.59	
保留地減歩率	15.70	20.6(22.88)	16.55	17.67	
保留地面積(m ²)	295,678	281,150 (312,206)	266,329	300,351	1,143,508 (1,174,564)
平成18年度末の 進捗状況	97.3%	81.1%	58.7%	8.6%	
整地工事	100.0%	95.8%	67.7%	9.4%	
道路築造	100.0%	73.3%	11.8%	0.3%	
水路築造	100.0%	95.1%	77.5%	3.8%	
建物移転	269/269戸	299/353戸	286/427戸	24/410戸	878/1,459戸
H18年度移転戸数	0戸	20戸	38戸	8戸	66戸
保留地の処分状況 (H18末)	面積比 100% 金額比 100%	面積比27.1% 金額比33.0%	面積比11.1% 金額比13.5%	面積比0.1% 金額比0.1%	
借入金残高 (H18末)	約0億円	約124億円	約100億円	約24億円	約248億円
支払利息額(H18)	0百万円	226百万円	184百万円	36百万円	約446百万円

※下志段味地区欄の()書は清算金分を土地に換算した場合の数値

志段味地区 整備予定図 (19年度)

整備状況

- 土地区画整理事業
 - ・吉根 進捗率 100% 整備完了済み
 - ・下志段味 進捗率 93% 地区界を除き都計道路整備完了
 - ・上志段味 進捗率 63% 志段味水野線整備完了 (上志段味線以西を除く)
 - ・中志段味 進捗率 11%
- 小・中学校
 - ・吉根小開校
- ※志段味地区人口 21,776人(平成19年4月1日現在)



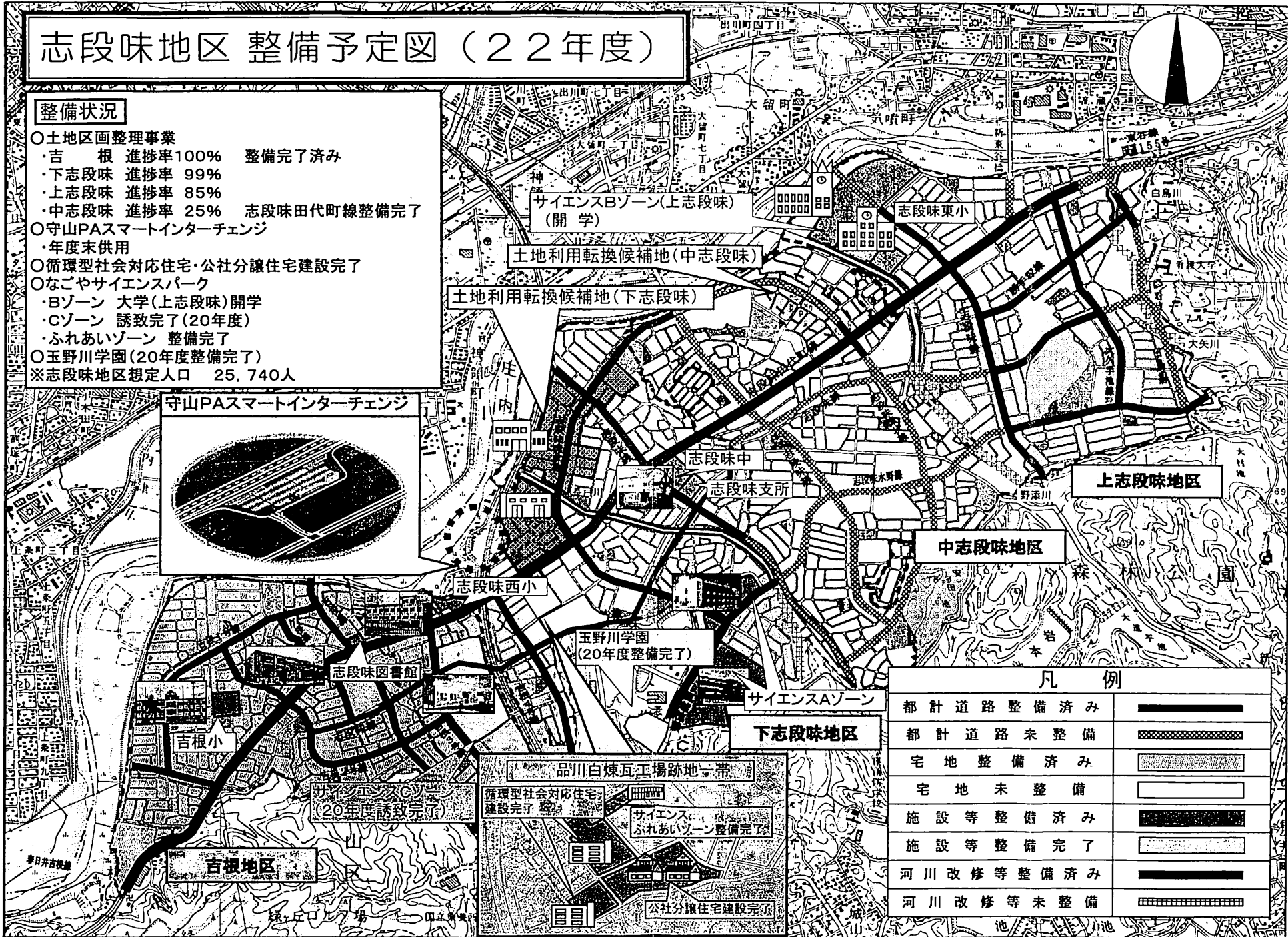
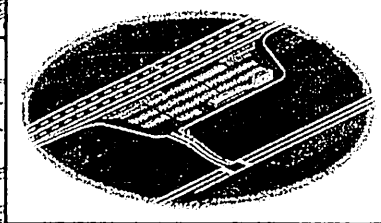
凡 例	
都計道路整備済み	
都計道路未整備	
宅地整備済み	
宅地未整備	
施設等整備済み	
施設等整備完了	
河川改修等整備済み	
河川改修等未整備	

志段味地区 整備予定図 (22年度)

整備状況

- 土地区画整理事業
 - ・吉根 進捗率100% 整備完了済み
 - ・下志段味 進捗率 99%
 - ・上志段味 進捗率 85%
 - ・中志段味 進捗率 25% 志段味田代町線整備完了
- 守山PASスマートインターチェンジ
 - ・年度末供用
- 循環型社会対応住宅・公社分譲住宅建設完了
- なごやサイエンスパーク
 - ・Bゾーン 大学(上志段味)開学
 - ・Cゾーン 誘致完了(20年度)
 - ・ふれあいゾーン 整備完了
- 玉野川学園(20年度整備完了)
- ※志段味地区想定人口 25,740人

守山PASスマートインターチェンジ



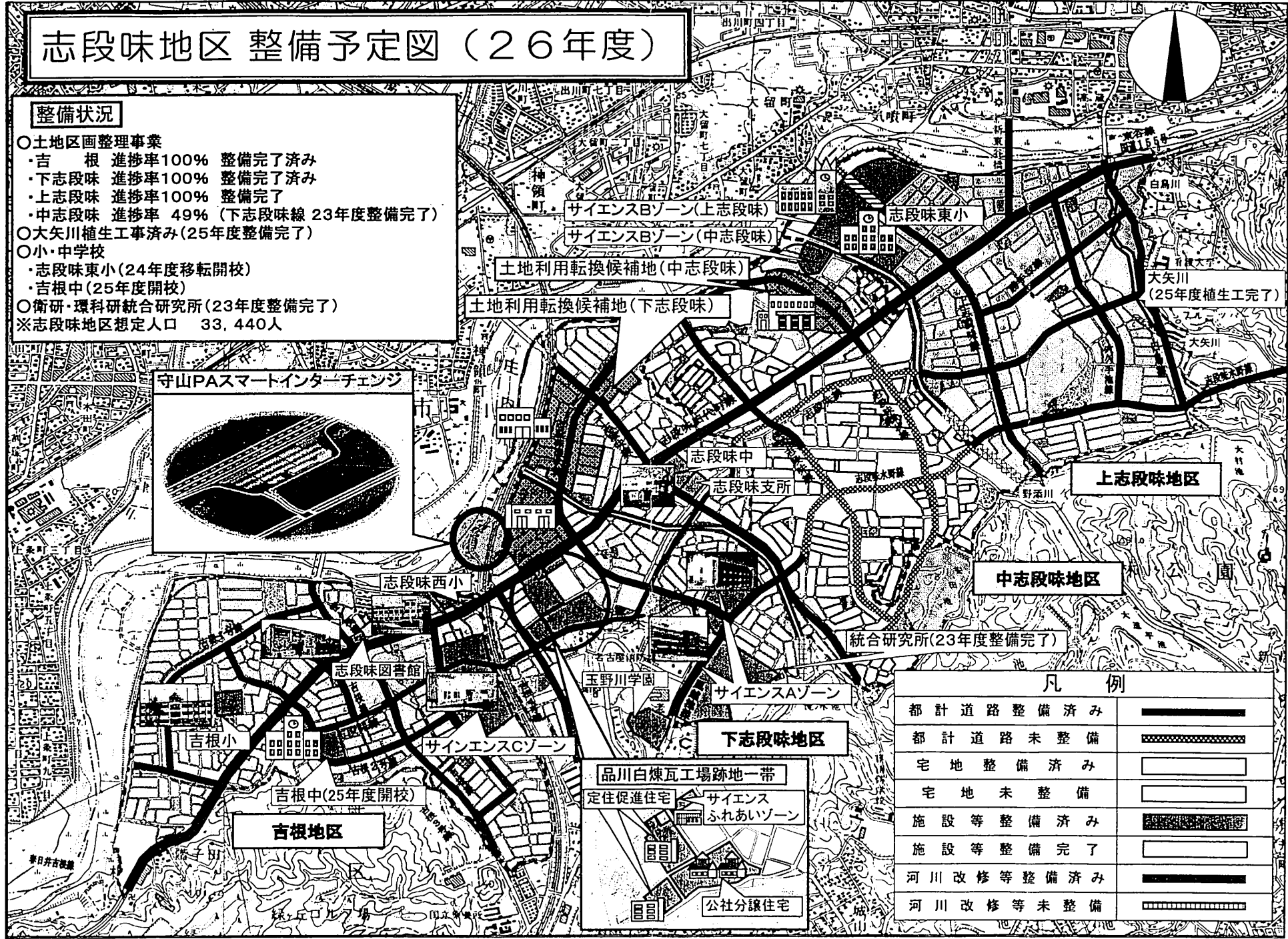
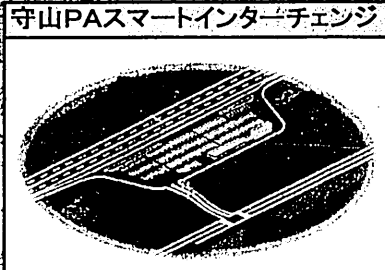
凡例

都計道路整備済み	
都計道路未整備	
宅地整備済み	
宅地未整備	
施設等整備済み	
施設等整備完了	
河川改修等整備済み	
河川改修等未整備	

志段味地区 整備予定図 (26年度)

整備状況

- 土地区画整理事業
 - ・吉根 進捗率100% 整備完了済み
 - ・下志段味 進捗率100% 整備完了済み
 - ・上志段味 進捗率100% 整備完了
 - ・中志段味 進捗率 49% (下志段味線 23年度整備完了)
- 大矢川植生工事済み(25年度整備完了)
- 小・中学校
 - ・志段味東小(24年度移転開校)
 - ・吉根中(25年度開校)
- 衛研・環科研統合研究所(23年度整備完了)
- ※志段味地区想定人口 33,440人

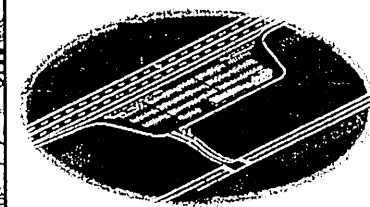


凡例	
都計道路整備済み	
都計道路未整備	
宅地整備済み	
宅地未整備	
施設等整備済み	
施設等整備完了	
河川改修等整備済み	
河川改修等未整備	

志段味地区 整備予定図 (36年度)

整備状況

- 土地区画整理事業
 - ・吉根 進捗率100% 整備完了済み
 - ・下志段味 進捗率100% 整備完了済み
 - ・上志段味 進捗率100% 整備完了済み
 - ・中志段味 進捗率100% 整備完了
- 野添川改修等整備済み(35年度整備完了)
- 小・中学校
 - ・下志段味小(27年度開校)
 - ・上志段味小(29年度開校)
 - ・中志段味小(35年度開校)
 - ・上志段味中(36年度開校)
- 歴史の里(27年度整備完了)
- ※志段味地区想定人口 44,960人



古根地区

志段味西小

志段味図書館

吉根中

吉根小

サイエンスCゾーン

品川白煉瓦工場跡地一帯

定住促進住宅

公社分譲住宅

下志段味小
(27年度開校)

サイエンスAゾーン

志段味中

志段味支所

中志段味小
(35年度開校)

野添川
(35年度改修完了)

下志段味地区

上志段味中 開校
(35年度建設完了)

上志段味小
(29年度開校)

上志段味地区

土地利用転換候補地(中志段味)

土地利用転換候補地(下志段味)

サイエンスBゾーン(中志段味)

サイエンスBゾーン(上志段味)

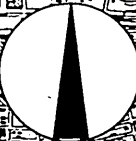
志段味東小

歴史の里(27年度整備完了)

白鳥1号墳
(27年度整備完了)

白鳥塚古墳
(27年度整備完了)

凡 例	
都計道路整備済み	
宅地整備済み	
施設等整備済み	



区画整理地区外道路等整備

(単位：百万円)

	~H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	合計
国道155号	1,280	142	140	100	60	108	120	110													2,060
		道路整備																			
志段味水野線	71	9	57	250	400	350	363														1,500
		用地・補償		道路整備																	
上志段味線						100	200	250	400	900	650										2,500
						調査用地・補償	道路整備														
白鳥線							150	200	200	250	470	530									1,800
							調査用地・補償	道路整備													
新東谷橋							100	100	100												300
							橋梁整備														
地区外道路等整備計	1,351	151	197	350	460	558	933	660	700	1,150	1,120	530									8,160

河川改修事業

(単位：百万円)

	~H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	合計
都市基盤河川野添川	591	5	81	81	136	141	165	90	75	75	60	75	60	75	60	75	60	75	75		2,055
		測定	第2層差工測量	第3層差工	護岸工	第4層差工護岸工	第7層差工護岸工	護岸工	第8層差工	第9層差工	護岸工	第10層差工	護岸工	第11層差工	護岸工	第12層差工	護岸工	第13層差工	第14層差工		
都市基盤河川長戸川	881				6	195															1,082
					用地	護岸工橋脚補強															
準用河川長戸川	21							135	117	108	108	102	90								681
								護岸工													
準用河川大矢川				5	30	30	30	30	30												155
				測定	植生工																
河川改修計	1,493	5	81	86	172	366	195	255	222	183	168	177	150	75	60	75	60	75	75		3,973

全事業合計

	~H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	合 計
事業費	79,639	5,580	13,020	12,843	16,722	14,126	15,239	8,617	5,862	6,543	4,692	4,232	1,500	1,425	1,410	1,125	2,110	3,095	1,922	0	199,702
国費・県費	15,713	777	1,465	2,084	3,182	3,028	2,424	2,253	1,842	2,007	1,742	1,324	550	525	520	525	720	785	499	0	41,965
起債	2,820	1,188	1,515	1,551	3,000	2,268	2,269	2,017	1,375	1,180	1,169	970	365	340	335	25	200	475	295	0	23,357
一般	61,106	3,615	10,040	9,208	10,540	8,830	10,546	4,347	2,645	3,356	1,781	1,938	585	560	555	575	1,190	1,835	1,128	0	134,380

◆◇ 東名高速道路 守山PAスマートICについて ◇◆

【 これまでの経緯 】

- 平成16年4月 SA・PAに接続するスマートIC社会実験候補箇所への登録を断念
8月 守山区公職者会がスマートIC設置検討を要望
11月 本会議において社会実験断念についての市長答弁（鎌倉市議質問）
- 平成17年8月 守山区公職者会がスマートIC設置を要望
10月 守山PAスマートIC検討調査を開始
- 平成18年2月 鈴木内閣官房副長官(当時)が下志段味に来訪
5月 志段味地区4組合が本市にスマートIC設置を要望
6月 志段味地区4組合が鈴木副長官にスマートIC設置を要望
7月 国土交通省がスマートIC[SA・PA接続型]制度実施要綱を策定
8月 守山区公職者会がスマートIC設置を要望
9月 9月定例会において、守山PAスマートIC整備計画策定調査の補正予算(2,000万)が認められる(11月調査開始)
- 平成19年3月 本会議において検討状況等についての局長答弁（鎌倉市議質問）
8月 守山区公職者会がスマートICの早期整備・供用開始を要望
8月 **第1回 守山PAスマートIC設置検討会を開催**
(中部地方整備局、中日本高速道路(株)、愛知県、愛知県警察、本市)
10月 **第2回 守山PAスマートIC設置検討会を開催**
⇒スマートICの形状が、ほぼ確定。

【 今後の整備方針 】

○守山PAスマートICの位置付けを明確にするため、都市計画決定する。

○守山PAスマートIC設置検討会等において関係機関協議を進め、平成20年度内に事業着手し、平成22年度完成供用を目指す。

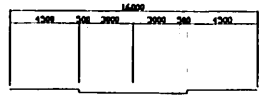
守山PAスマートIC計画図



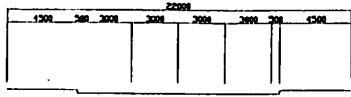
志段味環状線

濁り池交差点

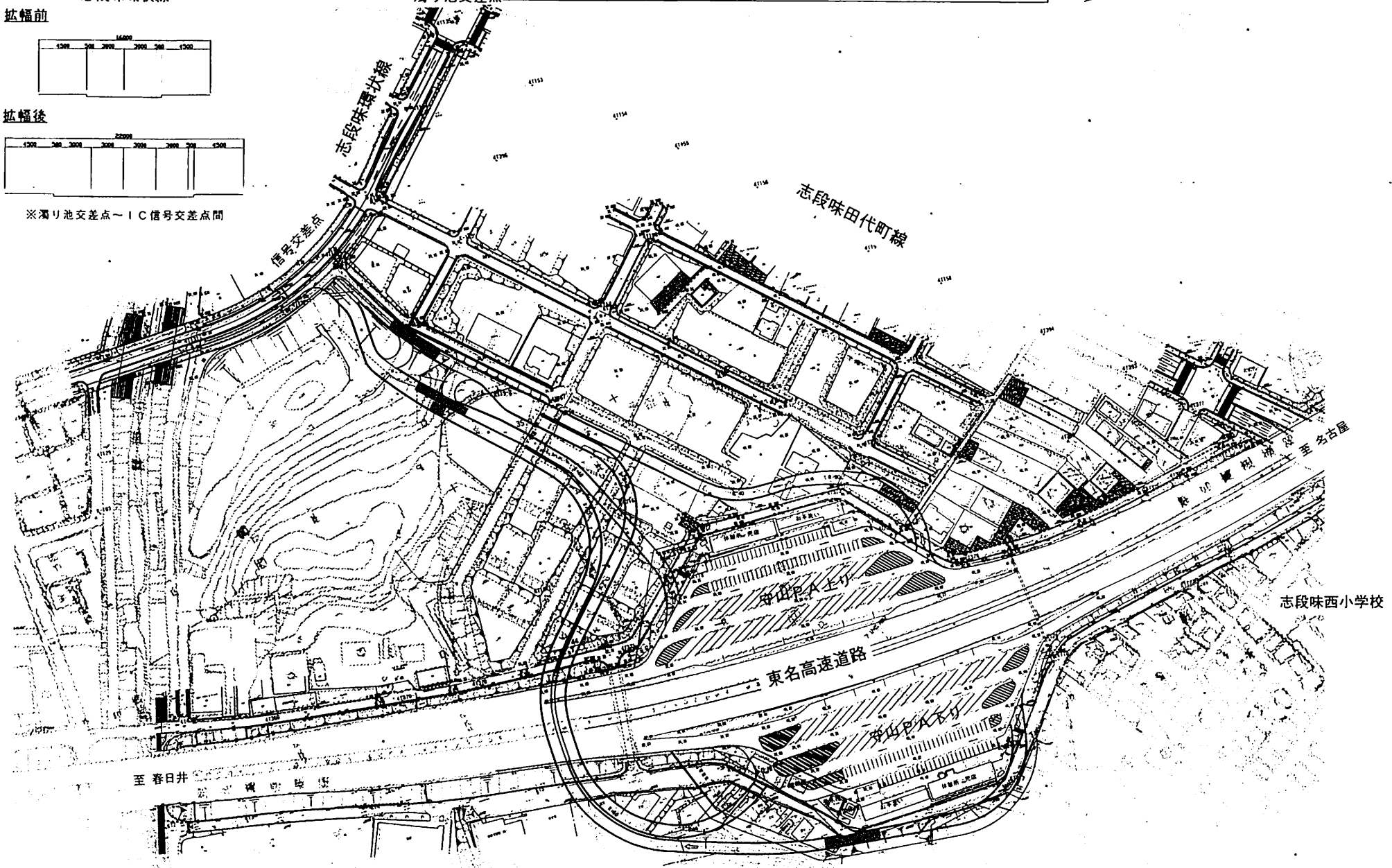
拡幅前



拡幅後



※濁り池交差点～IC信号交差点間



至春日井

庄内川

品川白煉瓦工場跡地における住宅整備について

〇市と住宅供給公社が、「環境配慮」を基本コンセプトとした住宅整備を進める。

1 志段味循環型社会対応住宅

- (1)現状 実施設計中。20年度から着工予定。
- (2)基本計画の内容
- ・ 建物の構造 鉄筋コンクリート造 4階建
 - ・ 建物の用途等 定住促進住宅 約200戸 (住宅都市局用地)
 - ・ 住戸面積 65㎡以上を確保 (2LDKを中心として、一部3LDK)

〇基本コンセプト

地球と人にやさしい住宅地

〇コンセプト実現に向けた3つの柱

自然をはぐくむ(環境) —自然とのふれあいを楽しむ 地球にやさしい住宅地—

人の和をはぐくむ(コミュニティ) —個から集、集から地域へ コミュニティを形成しやすい住宅地—

子どもをはぐくむ(子育て支援) —子どもが育ち、子どもを育てやすい住宅地—

(3)スケジュール (予定)

	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
定住促進住宅	基本計画	実施設計	第1工区工事	第2工区工事	第3工区工事	

- (4)課題
- 〇ハード面の検討
 - 〇ソフト面の検討
 - ・コンセプトの実現とコスト削減
 - ・共生ゴミ処理機、共同菜園などの維持管理方法
 - ・子育て支援活動の具体化

2 公社分譲住宅(シティハイツ志段味)

- (1)現状 第1期22戸の工事中。年内に竣工予定。第2期44戸の業者募集、設計し、20年度にかけて着工。
- (2)住宅整備のコンセプト 分譲住宅約130戸 (住宅供給公社用地)

環境配慮

+

安心・安全

をテーマとして、安心して安全に長く暮らすことができる環境にやさしい住宅整備を進める。

(3)スケジュール (予定) ※建築業者募集+実施設計

	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
公社分譲住宅	第1期	※ 工事				
	第2期		※ 工事			
	第3期			※ 工事		
	第4期				※ 工事	

区域図

守山パーキングエリア

志段味田代町線

志段味循環型モデル住宅
(シティ・ファミリー志段味)

【参考】市民経済局用地
約 5,300 m²

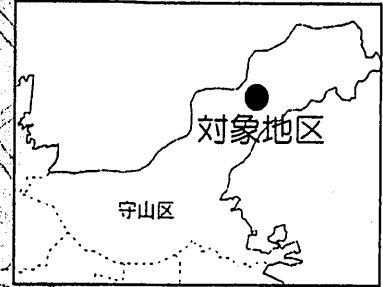
計画区域 約 3.2ha
(用地先行取得特別会計+保留地)

【参考】名古屋市住宅供給公社用地
約 2.7ha

東名高速道路

保留地 (約 4,100 m²)

志段味スポーツランド



0 50 100(m)



志段味地区学校配置の現状と課題

● 現状

	小学校	中学校
吉根地区	◎志段味西小 ◎吉根小	○吉根中学校(仮)の 用地取得済
下志段味地区	○下志段味小学校(仮)の 用地先行取得済	◎志段味中
中志段味地区	—	—
上志段味地区	◎志段味東小	—

◎ 既設校 ○ 整備予定校

● 当面の課題

(1) 用地の計画的取得

志段味地区の人口増加の進捗に合わせて、計画的に
用地の取得を行う

- ・用地買戻…下志段味小(仮)
- ・用地取得…上志段味小(仮)、中志段味小(仮)、
上志段味中(仮)

(2) 既存校の問題の解消

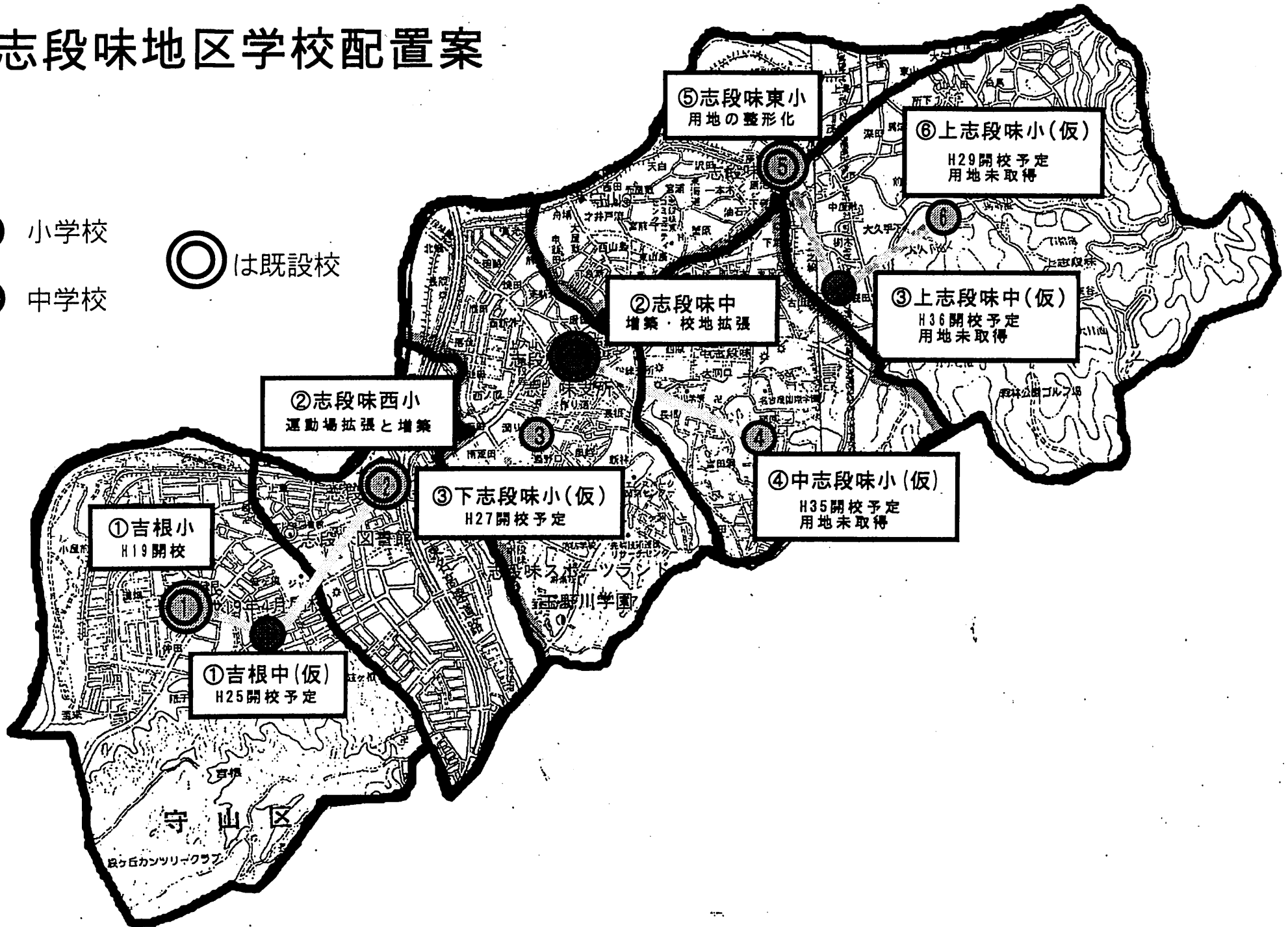
志段味東小…整形化するため、保留地の取得と校舎
の移転改築

志段味西小…運動場拡張と増築

志段味中 …校舎の増築と校地拡張に伴う清算金
の支払い

志段味地区学校配置案

- 小学校
- 中学校
- は既設校



「歴史の里」の整備について

1 経過

昭和56年に名古屋市文化財調査委員会から保存・活用の提言を受け、その後、文化財保護のため上志段味土地区画整理組合に集合換地を依頼

2 内容

(1) 主な事業

○ 歴史と自然を体感する学びと遊びの場としての事業を展開

① 古墳の復元・展示

② 古墳時代などの学習・体験（歴史学習館・野外広場）

③ 自然を体感できる散策路等の整備

(2) 連携事業

○ 東谷山フルーツパーク等との施設・設備面、事業面の連携

① サイクリングコース

② 東谷山・古墳めぐりウォーキングコースの設定

③ 自然観察ルート（大矢川・大久手池）

3 経費

(単位：億円)

区 分		土地取得費	古墳整備費等	計
概算事業費		6 1	2 1	8 2
財 源 内 訳	国庫補助金	2 3	9	3 2
	まちづくり交付金	1 9	6	2 5
	文化庁補助金	4	3	7
	市債	2 0	5	2 5
	一般財源	1 8	7	2 5

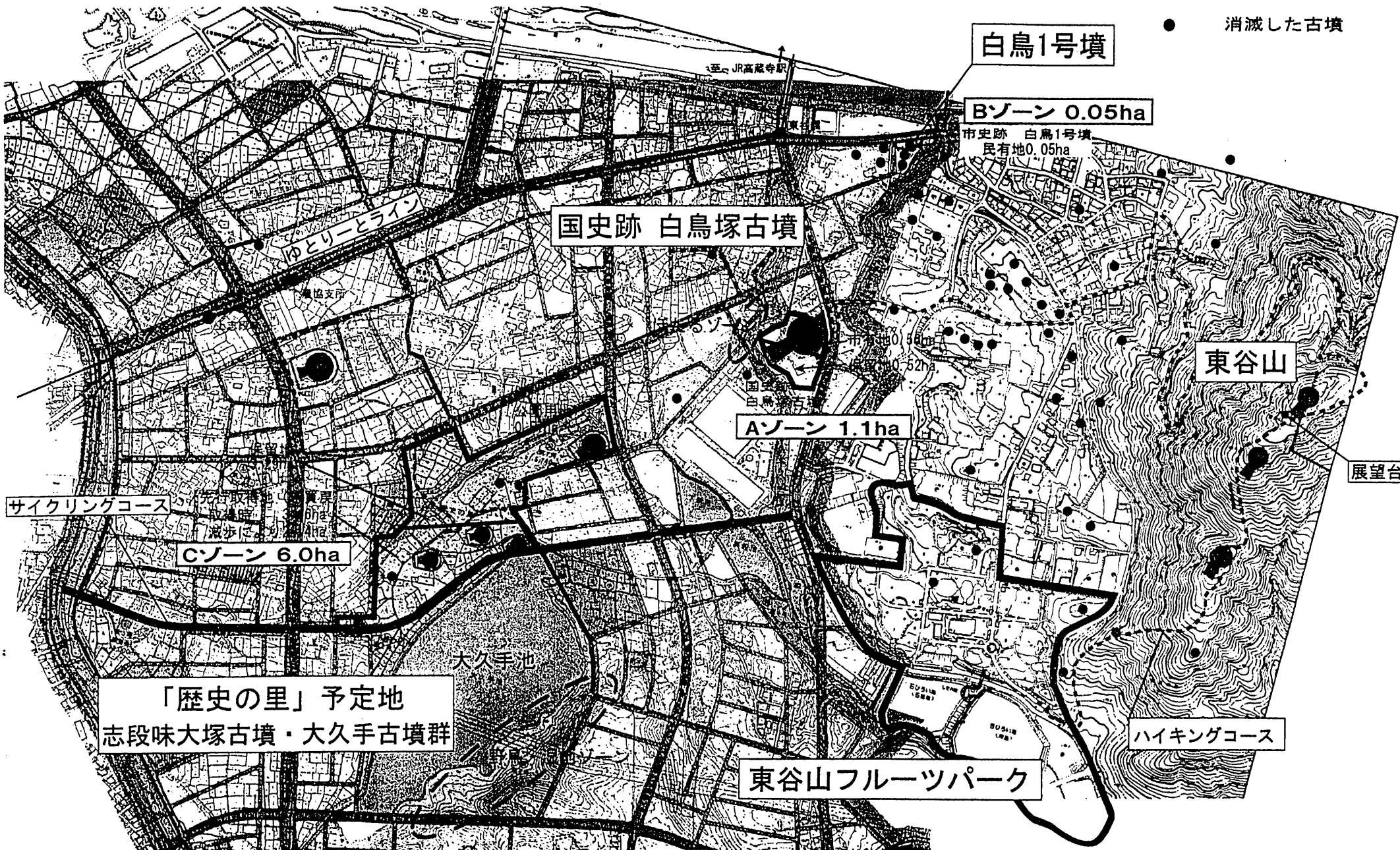
4 スケジュール

- | | |
|--------|---------------------------|
| 19年度 | 基本調査の実施、国史跡白鳥塚古墳未買収用地購入 |
| 20年度 | 基本構想の作成、国史跡白鳥塚古墳追加指定予定地購入 |
| 21年度 | 基本計画の作成 |
| 22年度以降 | 土地買戻し・取得、基本・実施設計、整備、オープン |

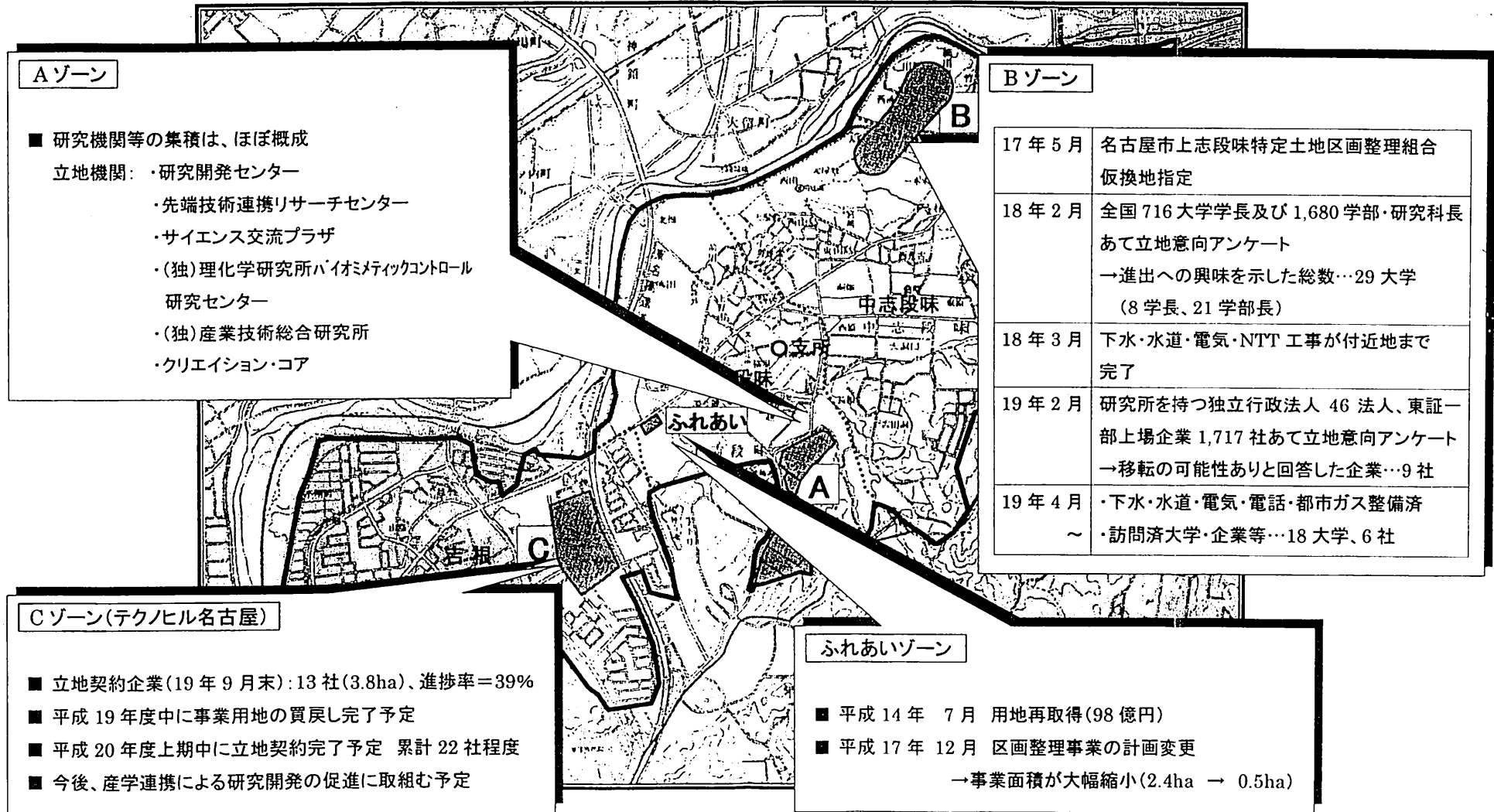
「歴史の里」関連図

(縮尺1:8000)

- 残存する古墳
- 消滅した古墳

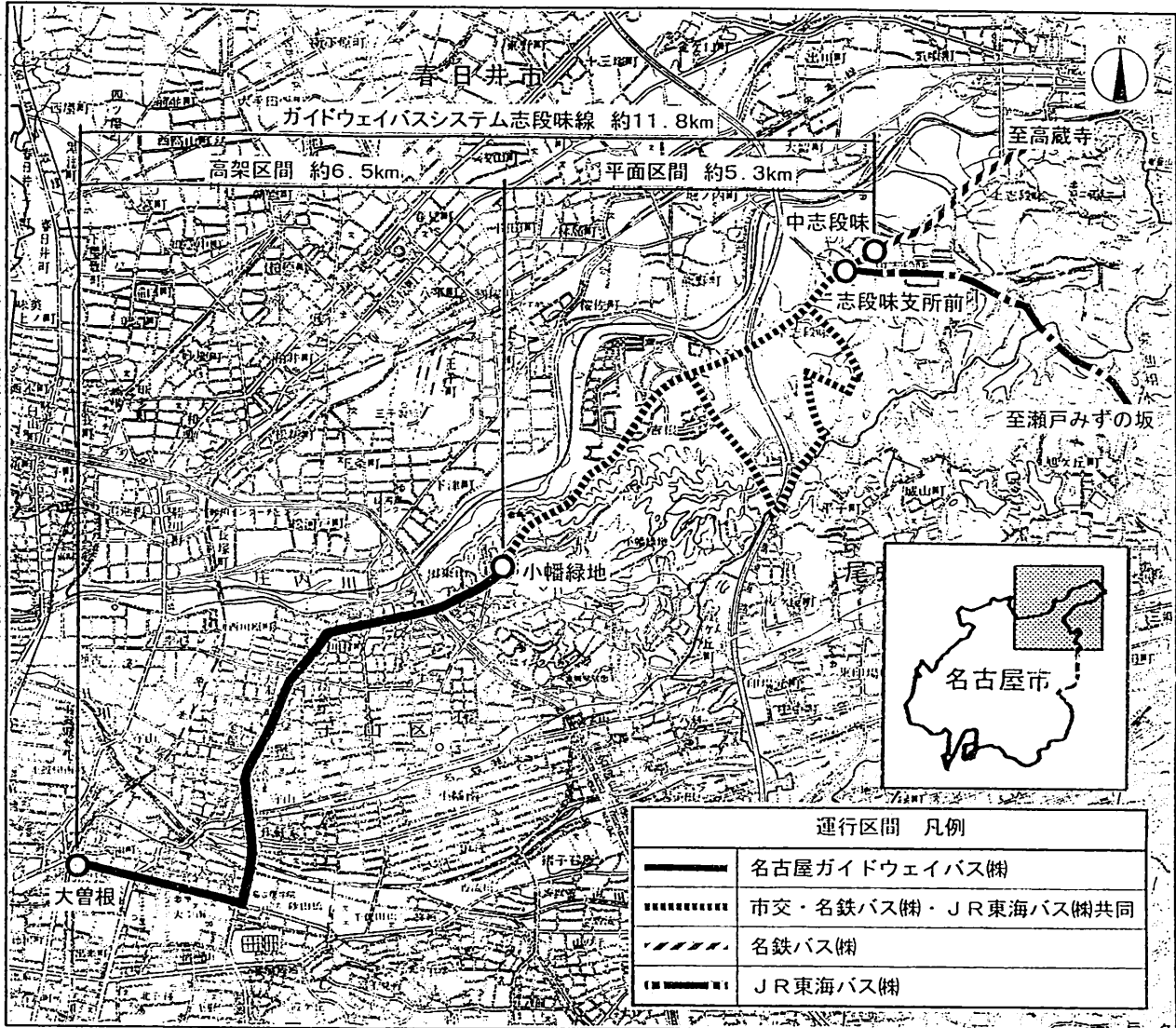


なごやサイエンスパークの現状について



ガイドウェイバスシステム志段味線について

【路線図】



【利用実績等】

年度	高架					全線		
	利用人員	増加人員	増加率	需要予測	実利用率	高架のみ	高架・平面	平面のみ
13	5,288人	—	—	9,561人	55.3%	58.4%	29.8%	11.8%
14	6,225人	937人	17.7%	9,818人	63.4%	58.0%	30.5%	11.5%
15	6,941人	716人	11.5%	11,176人	62.1%	57.9%	31.0%	11.1%
16	7,529人	588人	8.5%	11,999人	62.7%	58.0%	30.5%	11.5%
17	8,393人	864人	11.5%	12,822人	65.5%	58.7%	30.3%	11.0%
18	9,164人	714人	9.2%	13,645人	67.2%	60.7%	29.6%	9.7%

※1 高架：国土交通省報告ベース(定期券1枚につき月60回乗車するとして算定)
 全線：実乗車人員

※2 需要予測は運賃認可時における見込み

※3 実利用率＝利用人員÷需要予測

志段味ヒューマン・サイエンス・タウン整備推進連絡会議の結果

①会議開催の趣旨

○志段味ヒューマン・サイエンス・タウン（HST）整備推進連絡会議の趣旨に沿い、平成18年10月から3ヶ月間、志段味地区のまちづくりについて、会議を開催した。

ポイント

1. 各事業の進捗状況、事業を取り巻く諸環境及び本市の財政状況を踏まえ、現時点の全体計画を再整理
2. スマートインターチェンジの投資効果を最大限享受するためには、どのようにまちづくりを変更し、進めていく必要があるかを検討
3. その上で、まちづくりの進展（志段味のまちがどのように進んでいくか）の姿・形を具体的に明示
4. 全体計画として総合調整し、財源の裏づけを整理

②会議における結論

○会議における関係各課の意見、提出された資料に基づき、下記のように取りまとめを行った。

課 題	整 備 推 進 会 議 で の 結 論
①各事業の進捗状況、スマートインターチェンジなど地域や事業を取り巻く諸環境の変化及び本市の財政状況を踏まえ、現時点で全体計画を再整理する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 志段味地区のまちづくりを構成する各事業について、<u>インターチェンジという新しい要素も踏まえ、一層効率的、効果的に着実な推進を目指す。</u> ・ インターチェンジの効果を活かすため、土地区画整理事業の中で保留地の集約化を図るなど、3箇所を中心として需要に応える。 ・ 市有地においても、<u>インターチェンジの効果を享受できる、具体的な土地利用の転換計画に対しては、前向きな検討、働きかけを行う。</u> ・ 各事業のスケジュールについては、土地区画整理事業の進捗状況、市の財政状況、人口等の動向を勘案し整合を図った。 ・ ガイドウェイバスについては、現時点では経営上の問題があるため現状維持とする。
②そのうえで、まちづくりの進展（どのように進んでいくか）の姿・形を具体的に明示する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ①の観点を踏まえ、各事業所管部局に対し、事業の方針、進め方について調査、ヒアリングを行い、議論し、<u>年度ごとの資金計画表及び整備予定図に整理した。</u>
③全体計画として総合調整し、整備推進会議として整理する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各事業については、必要に応じ各部所間やこの会議で事業間調整や意見交換等を行いながら、各所管部局の予算と権限を基本に計画、実施されてきている。 ・ 今後についても、<u>関係各部所間の調整、協議を充実し、まちづくり全体にかかる認識を合わせ一層の推進を図る。</u>